

第 5 回常任理事会報告

日 時 令和 7 年 4 月 22 日（火）午後 3 時～同 3 時 40 分

オンライン（Teams）開催

出席者 <会 長> 住友雅人

<副 会 長> 小林隆太郎、川口陽子

<総務理事> 天野敦雄

<常任理事> 末瀬一彦、松尾 健、宇尾基弘、小峰 太、
宇田川信之、林 美加子、桐田忠昭、新谷誠康、
沼部幸博、平野浩彦、秋山仁志、細川隆司

※【来館出席】住友会長、小林副会長、川口副会長、天野総務理事、
末瀬常任理事、宇尾常任理事、小峰常任理事

[議長 天野総務理事]

1. 開 会

小林副会長から、開会の辞が述べられた。

2. 挨拶

住友会長から、挨拶がなされた。

3. 報 告

1) 一般会務報告

天野総務理事から、一般会務報告（令和 6 年 12 月 14 日～令和 7 年 4 月 18 日）および令和 6 年 12 月 17 日（火）開催の第 4 回常任理事会報告について、資料に基づき報告。

2) 各種委員会開催状況について

天野総務理事から、各種委員会開催状況について資料に基づき報告。

3) 専門・認定分科会への情報提供について

天野総務理事から、前回の常任理事会以降、4 件の専門・認定分科会への情報提供について資料に基づき報告。

4) 役員派遣について

天野総務理事から、今期執行部発足の令和 5 年 7 月 1 日以降、51 件の役員派遣について、資料に基づき報告。

5) 令和 6 年度学会会計現況報告について

松尾常任理事から、標記会計現況について資料に基づき報告。

6) 令和 6 年度第 25 回日本歯科医学会学術大会会計現況報告について

松尾常任理事から、標記会計現況について資料に基づき報告。

7) 第 25 回日本歯科医学会学術大会報告について

川口副会長から、標記大会の 1st サーキュラーについて、資料に基づき報告。

また、開会講演の講師に日本将棋連盟会長の羽生善治氏を招聘の予定である旨口頭報告。

8) 日本歯科医学会分科会の資格更新について

川口副会長から、令和 7 年度は認定分科会である日本口腔検査学会に、資格更新審査を実施する旨資料に基づき報告。

9) 研究倫理審査申請書の審査結果について

川口副会長から、標記について資料に基づき報告。

【変更申請】

□研究課題名：8020 の実態把握に関するパイロット調査

□実施責任者：公益財団法人 8020 推進財団 副理事長 小林慶太

□審査結果と通知日：2025 年 4 月 7 日承認

10) 新歯科医療提供推進委員会からの答申について

小林副会長から、標記委員会より 3 月 31 日付にて提出された、1.5 次医療の地域支援型多機能歯科診療所（医療機関）と想定される医療機関の実態調査結果をまとめた答申書『地域支援型多機能歯科の多様性と可能性』について、資料に基づき報告。本答申書は後日、本学会ホームページで公表する旨確認。

11) 大阪・関西万博について

天野総務理事から、標記万博の進捗状況について口頭報告。また、万博にて使用する動画「未来へ繋がる歯科イノベーション」及び「ミライのシカイ」（英語テロップ入りバージョン）を視聴にて確認。

4. 協 議

1) 第 26 回日本歯科医学会学術大会の開催年について

天野総務理事から、標記学術大会の開催年について、奇数年（西暦）開催の場合、日歯執行部交代後の直後の開催になるため、開催年を奇数年から偶数年に変更する旨、資料に基づき諮られ、協議の結果、第 26 回大会は、第 25 回大会から 5 年後の 2030 年開催にて進めていくこととした。

また、第 26 回大会の開催候補日について 2030 年 11 月 8 日（金）～10 日（日）を仮押さえしている（会場はパシフィコ横浜）。ただし、「いい歯の日」と重なるため、都道府県歯科医師会の一部では「いい歯の日」の週末に市民向けイベント等を開催する動きが懸念される。そのため、あらためてパシフィコ横浜の空いている日を確認したところ、まだ調整可能とは断言できないとの前置きはあるが、第 2 候補として、日本コンベンションサービスより 2030 年 11 月 1 日（金）～3 日（日）が挙げられた。

天野総務理事から、開催日について出席者に意見を求めたところ、末瀬常任理事より、「いい歯の日」を含めた開催になることについて日本歯科医師会の高橋会長とも相談したが、むしろ 11 月 8 日（金）～10 日（日）に開催することで「いい歯の日」を国民にアピールしてはどうかとの意見をいただいたため、出来れば 11 月 8 日（金）～10 日（日）に開催していただきたいとの発言があった。

他に特段意見は無かったため、11 月 8 日（金）～10 日（日）を軸に調整していくことを確認した。

2) 日本歯科医学会役員（学会会長）選任に関する件について

天野総務理事から、標記について、4 月 16 日に立候補の届出を締め切ったところ、小林隆太郎氏 1 名の届出書を受理した。同日開催の選挙管理会で資格審査を行い、候補者として適格であること確認した。ついては、本件を第 115 回臨時評議員会の第 1 号議案とし、上程する旨諮られ、全会これを了承。

3) 第 115 回臨時評議員会の開催（議案）について

天野総務理事から、標記について、日本歯科医学会会長の候補者が 1 名で定員を超えないため、日本歯科医学会選挙取扱い内規第 15 条により投票行為がないことが想定されるため、第 4 回理事会で確認した通り、会議形式をオンラインとすることについて諮られ、全会これを了承。

なお、タイムスケジュールについては 5 月の理事会に諮る旨確認。

4) 歯科イノベーション推進協議会の設置について

天野総務理事から、標記について資料に基づき説明がなされた。協議の結果、歯科イノベーションの推進に関する検討を行うことで、臨時委員会である「重点研究委員会」を、「歯科イノベーション推進協議会」に名称変更のうえ、常置委員会として設置することについて諮られ、全会これを了承。

また、5 月の理事会をもって、最終決定とする旨確認。

5) 国際歯科研究学会（IADR）活動に関する調査研究依頼について

天野総務理事から、国際歯科研究学会日本部会（JADR）に対し、標記調査研究依頼を本年度も例年のとおり行うこと、委託費として 64 万円を交付することについて諮られ、全会これを了承。

また、5 月の理事会をもって、最終決定とする旨確認。

5. 閉 会

川口副会長から、閉会の辞が述べられた。